第 9 回（2025 年）「日本生物物理学会学生発表賞」応募申請書

※本フォーマットを用いて応募申請書を作成し、pdf に変換した上で、年会の演題登録サイトからアップロードしてください。「１．応募者情報」と「２．演題に関する情報」は合わせて１ページに、「３．発表要旨」は１ページに収めてください。pdf に変換する際に表１を記載した３ページ目は削除し、総ページ数が２ページの文書としてください。**各注意事項を遵守してください。**

応募締め切り後、事務局から学生発表賞応募受付の通知メールを送ります（演題登録受付メールとは異なりますのでご注意ください）。締め切り後１週間を過ぎても通知メールが届かない場合は、事務局（bsj@nacos.com）までご連絡ください。

１．応募者情報

※記載いただいた個人情報は日本生物物理学会が責任を持って管理し、選考結果などの送付に使用します。

a) 応募者氏名：

b) 応募者所属：

c) 会員番号：

※入会手続き中の方は 0000 と記入ください。入会申し込みの手続きとして、学会ウェブサイトから情報を入力することと共に、入会金の口座振り込みが必要です。必ず両方を済ませた後で応募してください。

d) 所属住所：

e) E-mail アドレス：

f) 在籍学年：

g) 指導教員名：

h) 若手奨励賞への同時応募：　応募する・応募しない（いずれかを消去）

※若手奨励賞にも応募する場合、必ず若手奨励賞の申し込み手続きも行ってください。

i) 本賞の授賞は、中学・高校・学部相当・修士相当・博士の各課程ごとに１度です。

前回以前の受賞者で、受賞当時と同一課程に在学中の方は応募できません。

ご確認いただきましたか。　：　はい　・いいえ（いずれかを消去）

j)（日本分子生物学会学生会員のみ）日本分子生物学会での会員番号：

２．演題に関する情報

a) 演題名　英語：

日本語：

b) 氏名　英語表記：Taro SEIBUTSU[(1)(2)], Jiro BUTSURI[(1)(3)],　Goro SEIKA[(4)]

日本語表記：生物 太郎[(1)(2)],　物理 次郎[(1)(3)],　生化 五郎[(4)]

※共同研究者を含む全氏名。応募者は演題の筆頭著者であること。

c) 所属 英語表記：(1) Graduate School of xxx, University of xxxx. (2) Institute of xxxxxxx, University of xxxx. (3) Institute of yyyyyyy, yyyyy University. (4) School of xxxxxx, zzzzz University.

日本語表記：(1) ○○大学 大学院○○研究科. (2) ○○大学 ×××研究所. (3) △△大学 △△△研究所. (4) ◇◇大学 ××××学院.

d) 演題の発表登録を行う研究分野（最終ページ表１参照　※発表登録で選択する研究分野と必ず一致させてください）：

３．発表要旨

※英文にて記載ください。図や表を適宜用いても構いません。ただし、(a)～(c)まで合算した文章は 400 word 以内とし、図表を入れても 1 ページ以内に収めて下さい。主要フォントは 11 ポイント以上を用い、行間や余白は変更しないでください。合算した文章の word 数を最後に記入してください。

a)要旨（演題登録に用いた要旨よりも詳しく記述しても構いません）

b)演題の科学的位置づけと特筆すべき点

c)演題における応募者の貢献

テキストの word 数：_____ words

Table 1: List of Research Fields（年会発表分類表）

01A. Protein: Structure タンパク質:構造

01B. Protein: Physical Property タンパク質:物性（安定性，折れたたみなど）

01C. Protein: Function タンパク質:機能（反応機構，生物活性など）

01D. Protein: Measurement & Analysis タンパク質:計測・解析の方法論

01E Protein: Engineering タンパク質:タンパク質工学／進化工学

01F. Protein: Intrinsic disorder タンパク質：天然変性

02. Heme proteins ヘムタンパク質

03. Membrane proteins 膜タンパク質

04. DNA & DNA binding proteinsDNA･DNA 結合タンパク質

05. RNA & RNA binding proteinsRNA･RNA 結合タンパク質

06. DNA/RNA nanotechnologyDNA/RNA ナノテクノロジー

07. Nucleic acid: Others 核酸:その他

08. Chromatin & Chromosomes クロマチン･染色体

09. Electronic 電子状態

10. Water & Hydration & Electrolyte水・水和／電解質

11. Molecular genetics & Gene expression 分子遺伝･遺伝情報制御

12. Development & Differentiation 発生･分化

13. Muscle 筋肉（筋蛋白質･収縮）

14. Molecular motor 分子モーター

15A. Cell biology: Adhesion 細胞生物学的課題：接着

15B. Cell biology: Motility 細胞生物学的課題：運動

15C. Cell biology: Cytoskeleton & Membrane Skeleton 細胞生物学的課題:細胞骨格･膜骨格

15D. Cell biology: Signal transduction & Cell membrane
細胞生物学的課題:情報伝達･細胞膜

16A. Biological & Artificial membrane: Structure & Property生体膜･人工膜:構造･物性

16B. Biological & Artificial membrane: Dynamics生体膜･人工膜:ダイナミクス

16C. Biological & Artificial membrane: Excitation & Channels
生体膜･人工膜：興奮・チャネル

16D. Biological & Artificial membrane: Transport & Signal transduction
生体膜･人工膜：輸送・情報伝達

17. Chemoreception 化学受容

18 Neuroscience & Sensory systems 神経･感覚（細胞･膜タンパク質･分子）

19. Neuronal circuit & Information processing 神経回路・脳の情報処理

20. Behavior行動

21A. Photobiology: Vision & Photoreception 光生物:視覚･光受容

21B. Photobiology: Photosynthesis 光生物:光合成

21C. Photobiology: Optogenetics & Optical Control 光生物：光遺伝学・光制御

22. Radiobiology & Active oxygen放射線生物／活性酸素

23. Origin of life & Evolution生命の起源・進化

24. Synthetic biology & Artificial cells 合成生物学・人工細胞

25. Genome biology ゲノム生物学

26A. Computational biology: Bioinformatics 計算生物学: 生命情報学

26B. Computational biology: Molecular simulation 計算生物学: 分子シミュレーション

26C. Computational biology: Biological modeling and simulation
計算生物学:生体モデリングとシミュレーション

27. Mathematical & Theoretical biology 数理生物学・理論生物学

28. Ecology & Environment生態／環境

29. Nonequilibrium state & Biological rhythm非平衡・生体リズム

30. Measurements 計測

31. Bioimaging バイオイメージング

32. Bioengineering バイオエンジニアリング

33. Crystal growth & Crystallization technique 結晶成長・結晶化技術

34. Miscellaneous topics その他